

## 平成29年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市茶室「泗翠庵」
所在地	四日市市鷺の森一丁目13番17号
指定管理者	名称 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団 代表者 理事長 小菅 弘正 住所 四日市市本町9番8号
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課(問合せ先)	市民文化部 文化振興課 TEL：059-354-8239 E-mail：bunkashinkou@city.yokkaichi.mie.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

茶室「泗翠庵」の管理運営状況については、「市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、伝統文化の振興を図り、市民の文化と教養の向上に資する」という施設の目的を概ね達成し、市民サービスの向上に努め、また、施設の維持管理も適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。

平成29年度の来館者数は13,529人で昨年度の実績(15,218人)を下回りましたが、施設の稼働率は広間及び次の間で38.0%となり昨年度の実績値(37.0%)を上回りました。

この理由については、昨年度に比べて広間及び次の間の団体利用が減少したことにより前年度の実績(7,283人)を2千人程下回る5,331人の利用にとどまったためです。また、立札席利用者は7,771人の利用があり前年度(7,585人)より増加しました。立札席の利用は継続して7千人を超える利用があり、正月には客船が四日市港に寄港した際には、特別開館を実施するなど市内外の多くの人に茶室の良さを発信しました。文化会館友の会の会員特典として、自主事業の半券で呈茶の割引を実施し、茶室へ足を運んでもらうための工夫や、公園内に案内看板を設置するなどしてPRに努めていますが、より多くの市民に利用してもらえよう一層の努力が求められます。

施設の機能面では、劣化による破損が見られた玄関のポーチ部分を排水性が高く耐久性のあるものへ改良するなど利用者の安全を第一に改善が図られました。

管理経費については、予算の範囲内で効率的に執行しており、また、業務内容についても、四日市市茶室条例・同施行規則を遵守し、協定書に定める業務を適正に実施していました。

自主事業については、四日市茶道教授連盟等と連携して、誰もが気軽にお茶を楽しめる事業を行い、日本の伝統文化である「茶道」の振興や普及、利用促進に努めていましたが、事業が台風で中止になったことなどから参加者数は前年度(702人)を下回る561人になりました。市民が参加したいと思う事業ニーズの把握に努めるなど、参加者の増加に努めていただきたい。

また、来館者数が8年ぶりに減少しましたが、引き続き、高い水準で推移していることは、市民にとって茶室が馴染みのある施設であることがうかがえます。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

平成29年度は、施設の利用件数は111団体で計画値の92団体を上回ったことや、全日利用が多かったこと等により利用料金収入は予算より増収でしたが、自主事業の参加者数及び来館者数ともに前年度実績より減少していることは今後の検討課題です。伝統文化に親しむことができ、誰もが気軽にお茶を楽しめる場であることを知っていただけるようPR活動に重点をおくことで、貸館施設である広間及び次の間等の利用者の上昇にもつながっていくものと考えます。

茶道体験教室・伝統文化講座については、様々な分野とのコラボレーションが見られ、好評を得ていることから、今後も利用者目線に立った事業の実施を求めます。

また、築後22年となる木造建造物であるため、施設の維持管理についても計画的に進め、機能が十分に発揮され市民が快適に利用できるよう、日常的な保守管理業務については、適切に行っていくよう求めていきます。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

市民が、茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、伝統文化の振興を図り市民の文化と教養の向上に資するという目的に沿って、文化活動のための施設の提供・文化活動に関する情報の提供・文化事業の企画及び実施など適切に管理運営が行われています。施設の稼働率は広間及び次の間で38.0%となり昨年度の実績値（37.0%）を上回りました。総来館者数は13,529人で、目標の13,200人は上回りました。施設運営や利用者への対応についても、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。管理経費については支出の抑制に努め、計画より収支改善がなされました。

### 業務内容

#### 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

自主事業の茶道体験教室や伝統文化講座、文化の日茶会、無料呈茶会のほか、文化会館とも連携を図り、地元萬古作家の作品展示とその器で抹茶をいただく立礼席や洒翠案でのセミナーの開催など、伝統文化に触れ、誰もが気軽にお茶を楽しめる事業が実施していました。また、立礼席では来訪者にわかりやすく茶室や茶道について説明を行うことで伝統文化を気軽に親しむ機会になり、市内外の多くの方から大変好評を得ています。

#### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し、適切に運営されていました。施設の維持管理についても計画通り実施していました。

#### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金等の収入、管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理されていました。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

#### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルが作成され、訓練も実施されていました。個人情報保護についても、日々のミーティングなどで全職員に徹底し、犯罪防止・秘密保持に努めていました。損害賠償責任保険の加入もしており、リスク管理も行われていました。

#### 社会性（環境等への配慮）

節水に努めながら清掃を行い、その他、不要個所の照明の消灯や廃棄物の分別化について実施され、省エネルギー推進への配慮がなされました。

### 事業収支

#### 経済性

事業収支について当初計画の範囲内において適正に執行されました。

### 団体の経営状態

#### 経営の健全性

指定管理者から提出された貸借対照表、正味財産増減計算書などを分析した結果、問題はないと判断しました。

### その他

#### 障害者雇用に対する取組み

障害者の雇用状況ですが、現在1名を雇用しており、必要な人員は満たしているが、実雇用率は1.69%であることから、引き続き法定雇用率2.0%を超えるようはたらきかけを行います。

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成29年度

施設名	四日市市茶室「泗翠庵」		所管課： 文化振興課
所在地	四日市市鶴の森一丁目13番17号		設置年月： 平成6年7月6日
設置目的	市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、もってそれら伝統文化の振興を図り市民の文化と教養の向上に資する		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市茶室条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	1,407㎡
		延床面積 (㎡)	267.8㎡
	小間棟 広間	四畳半下座床、点前座台目構え、台目切炉 主室9畳、次の間6畳	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茶道等の伝統文化に親しむことができる場の提供に関する事業</li> <li>・茶道等の伝統文化の普及及び啓発に関する事業</li> <li>・その他茶室の設置目的を達成するために必要な事業</li> </ul>		

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	308日	308日	計画通り
開館時間	9時～20時30分	9時～20時30分	計画通り
受付時間	9時～16時30分	9時～16時30分	計画通り
自主事業開催	15回	14回	△1回

## 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比	
自主事業参加者数	—	561	—	
施設別利用件数	広間及び次の間	/	100	
	うち小間		(40)	
	計		100	
利用団体数	92	111	19	
施設別来館者数	広間及び次の間	/	5,331	
	うち小間		(1,013)	
	計		5,331	
	立礼席		7,771	
	見学者		427	
	合計		13,200	13,529
稼働率	広間及び次の間	—	38.0%	—
	うち小間	—	12.0%	—

## 4. 事業収支

(単位:円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
事業収入	利用料金	1,008,000	1,058,700	50,700
	茶室収入	2,684,000	2,950,550	266,550
	指定管理料	10,178,000	10,178,000	0
	雑収入	0	25,038	25,038
収入合計		13,870,000	14,212,288	342,288
人件費		5,867,000	5,782,794	△ 84,206
管理費		9,485,000	9,686,970	201,970
交際費		0	0	0
通信運搬費		124,000	123,474	△ 526
消耗什器備品費		152,000	51,624	△ 100,376
消耗品費		1,975,000	2,085,045	110,045
修繕費		800,000	1,053,018	253,018
印刷製本費		220,000	168,912	△ 51,088
光熱水費		1,282,000	1,345,562	63,562
賃借料		1,267,000	1,266,480	△ 520
保険料		29,000	28,250	△ 750
手数料		21,000	10,000	△ 11,000
諸謝金		0	0	0
委託料		3,456,000	3,431,664	△ 24,336
広告宣伝費		80,000	32,000	△ 48,000
その他		79,000	90,941	11,941
一般管理費		510,000	284,972	△ 225,028
支出合計		15,862,000	15,754,736	△ 107,264
収 支		△ 1,992,000	△ 1,542,448	449,552

平成29年度 茶室 泗翠庵 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	308日	308日	計画通り	計画どおり適正に執行されました。	適
開館時間	9時～20時30分	9時～20時30分	計画通り		
受付時間	9時～16時30分	9時～16時30分	計画通り		
事業開催	15回	14回	△1回		

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
自主事業参加者数	—	561	—	広間及び次の間については、団体利用の減少により、利用者は5,331人で昨年度(7,283人)を下回りましたが、稼働率は微増38%となりました。 立礼席については、四日市港客船誘致協議会との連携により、外国客船の寄港とあわせて、正月に特別開館したこと等により、昨年度(7,585人)を上回る7,771人となりました。 自主事業については、台風の影響で中止になった事業があったこと等により、参加者数は昨年度(702人)を下回る561人となりましたが、総来館者数は13,529人となり、目標の13,200人を達成しました。	適	
施設別利用件数	/	広間及び次の間	100			小間の利用件数は広間の内数
		うち小間	40			
		計	100			
利用団体数	92	111	19			
施設別来館者数	/	広間及び次の間	5,331			小間の来館者数は広間の内数
		うち小間	1,013			
		計	5,331			
		立礼席	7,771			
		見学者	427			
		合計	13,200	13,529	329	
稼働率	広間及び次の間	—	38.0%	—		
	小間	—	12.0%	—		

3. 事業収支

(単位：円)

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
事業収入	利用料金収入	1,008,000	1,058,700	50,700	《勤務体制》 臨時職員 5名  収入については、施設の利用件数は111団体で計画値の92団体を上回ったことや、全日利用が多かったこと等により、利用料金収入が1,058,700円と計画(1,008,000円)を上回りました。また、立礼席利用者は7,771人で、呈茶料収入は2,950,550円となり、計画(2,684,000円)を上回りました。このことから収入全体の計画対比で342,288円増収となりました。 支出については、人件費において昨年度の常勤臨時職員2人、非常勤臨時職員1人の配置から計画通り常勤臨時職員を2人、非常勤臨時職員3人の配置ができたことから概ね計画通り執行されました。 また、立礼席の利用者が見込みより多かったことに伴い、抹茶、和菓子の費用が増加したこと等から消耗品費は110,045円、修繕費においては、玄関ポーチのクラック修繕を行ったことにより253,018円それぞれ増額となりました。 広告宣伝費については、呈茶回数券の利用が予想より少なかったことにより、48,000円支出を抑えられました。 他の費目については、概ね計画通りの執行となり支出全体の計画対比で107,264円抑制されました。	適
	呈茶料収入	2,684,000	2,950,550	266,550		
	指定管理料	10,178,000	10,178,000	0		
	雑収入	0	25,038	25,038		
収入合計	13,870,000	14,212,288	342,288			
人件費	5,867,000	5,782,794	△ 84,206			
管理費	9,485,000	9,686,970	201,970			
交際費	0	0	0			
通信運搬費	124,000	123,474	△ 526			
消耗什器備品費	152,000	51,624	△ 100,376			
消耗品費	1,975,000	2,085,045	110,045			
修繕費	800,000	1,053,018	253,018			
印刷製本費	220,000	168,912	△ 51,088			
光熱水費	1,282,000	1,345,562	63,562			
賃借料	1,267,000	1,266,480	△ 520			
保険料	29,000	28,250	△ 750			
手数料	21,000	10,000	△ 11,000			
諸謝金	0	0	0			
委託料	3,456,000	3,431,664	△ 24,336			
広告宣伝費	80,000	32,000	△ 48,000			
その他	79,000	90,941	11,941			
一般管理費	510,000	284,972	△ 225,028			
支出合計	15,862,000	15,754,736	△ 107,264			
収 支	△ 1,992,000	△ 1,542,448	449,552			

総合コメント

利用団体数が111団体と前年度(115団体)から減少しましたが広間及び次の間の稼働率については38.0%で、前年度(37.0%)に比べ増加しました。また、来館者数は13,529人で、目標13,200人を上回りました。  
 収支については、計画を上回る立礼席利用者があったことにより呈茶料収入が多かったことや印刷物の一部をインターネット印刷を利用するなど支出を抑えたことから実施計画に比べ449,552円改善されています。  
 また、会計経理は、適切に行われており、経理関係調書や領収書等の証拠書類についても適正に整理されています。

平成29年度 茶室 泗翠庵 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>広間及び次の間については、団体利用の減少により、利用者は5,331人で昨年度(7,283人)を下回りましたが、稼働率は微増し38%となりました。</p> <p>立礼席については、四日市港客船誘致協議会との連携により、外国客船の寄港とあわせて、正月に特別開館したこと等により、昨年度(7,585人)を上回る7,771人となりました。</p> <p>自主事業については、台風の影響で中止になった事業があったこと等により、参加者数は昨年度(702人)を下回る561人となりましたが、総来館者数は13,529人となり、目標の13,200人を達成しました。</p>	適
事業 収支	収入	<p>収入については、施設の利用件数は111団体で計画値の92団体を上回ったことや、全日利用が多かったこと等で利用料金収入は1,058,700円と計画(1,008,000円)を上回りました。また、立礼席利用者は7,771人で、呈茶料収入は2,950,550円となり、計画(2,684,000円)を上回りました。これらのことから収入全体の計画対比で342,288円増収となりました。</p>	適
	支出	<p>支出については、人件費において昨年度の常勤臨時職員2人、非常勤臨時職員1人の配置から計画通り常勤臨時職員を2人、非常勤臨時職員3人の配置ができたことから概ね計画通り執行されました。</p> <p>また、立礼席の利用者が見込みより多かったことに伴い、抹茶、和菓子の費用が増加したこと等から消耗品費は110,045円、修繕費においては、玄関ポーチのクラック修繕を行ったことにより253,018円それぞれ増額になりました。広告宣伝費においては、呈茶回数券の利用が予想より少なかったことにより、48,000円支出が抑制されました。</p> <p>なお、他の費目については、概ね計画通りの執行となり支出全体の計画対比で107,264円抑制されました。</p>	適

平成29年度 茶室 泗翠庵 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総 則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談	定期的に連絡調整会議を開催し、情報共有が図られている。	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	—	該当なし	—
		事故等の報告書が提出されたか	—	該当なし	—
	施設使用許可	施設の使用許可が適切に行われているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
使用料金の徴収	使用料金が適切に徴収されているか	書面確認	条例どおり行われている	適	
備品の管理	備品等の管理が適切に行われているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適	
市有建築物定期点検	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	建築基準法に定められた通りに行われている	適
茶室警備保安業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
茶室庭園管理業務	庭園管理	業務が計画書に基づいて実施されているか	実地確認	仕様書通りに行われている	適
立礼席運営委託	運営	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
茶室空調保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適

総合コメント

法令等の遵守及び指定管理者募集要項等に基づく業務計画等の実施について適正に履行されていました。各種計画書、報告書等も期限までに提出されており、職員の配置、各種マニュアルの作成、設備機器等の保守・管理、保険の加入等についても適正に履行されていました。

平成29年度 茶室 泗翠庵 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
茶道体験教室	6回開催予定 【開催月】 5月・6月・7月 11月・2月・3月	◆茶道体験教室（全6回） ①「茶花を活けてみよう」（5月20日） 【参加者数 21名】 ②「小間で濃茶を楽しもう」（6月25日） 【参加者数 8名】 ③「初心者向け茶道体験教室」（7月23日） 【参加者数 29名】 ④「文化の日茶会」（11月3日） 【参加者数 130名】 ⑤「盆点を楽しむ集い」（2月25日） 【参加者数 15名】 ⑥「立札席を楽しむ（無料呈茶）」（3月25日） 【参加者数 150名】	延べ参加者数353名 昨年に引き続き「文化の日茶会」及び「立札席を楽しむ（無料呈茶）」を実施した事から、前年度（412名）は下回りましたが、引き続き高い水準を保ち日本の伝統文化である「茶道」を多くの人が体験できています。	適
伝統文化講座	7回開催予定 【開催月】 6月・7月 8月（2回） 10月・11月・3月	◆伝統文化講座（全7回） 「花かごづくり体験」（6月11日） 【参加者数 19名】 「琴のしらべと演奏体験」（7月29日） 【参加者数 19名】 「一閑張り体験」（8月26日） 【参加者数 18名】 「抹茶茶碗づくり体験」（8月27日） 【参加者数 42名】 「扇子づくり体験」（10月29日） 【台風のため中止】 「煎茶道体験」（11月25日） 【参加者数 15名】 「螺鈿・蒔絵体験」（3月11日） 【参加者数 29名】	延べ参加者数 142名 前年度実績（160名）を下回りましたが茶室、茶道をはじめ伝統文化の普及に努めました。	適
特別事業	2回開催予定 【開催月】 5月・11月	◆特別事業（全2回） 「春の調理技能展」（5月28日） 【参加者数 30名】 「冬の調理技能展」（12月10日） 【参加者数 36名】	包丁儀式を行う調理技能展は、昨年同様に春と冬の2回実施して、定員を上回る応募があり、参加者にも非常に好評でした。	適

総合コメント

四日市茶道教授連盟と連携して、誰もが気軽にお茶を楽しめる事業を行い、日本の伝統文化である茶道の振興や普及と、茶室の利用促進に努めていました。  
平成29年度は、伝統文化講座として抹茶茶碗づくり体験を通して本市の伝統工芸である萬古焼を学ぶ機会を設けたことや、特別講座として人気の高い調理技能展を開催したこと等、充実した事業が展開されました。  
茶道体験教室は、昨年に続いて定員に余裕のある回があることから、市民が参加したいと思う事業ニーズを分析して魅力的な事業を展開していく必要があります。

平成29年度 茶室 泗翠庵 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認	点検票・受付票等	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	修繕の実績なし	—
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適

総合コメント

施設・設備等の点検・保守については、仕様書のとおり実施されています。点検や検査の実施状況について、異常については発見次第、報告・協議を受け、協定書の経費区分に基づき必要な修繕等が実施されていました。上記業務の実施については適正であると判断します。

平成29年度 茶室 泗翠庵 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	月次報告によるアンケート結果及び 実地調査(随時)	適正に執行された	適
		許可証は速やかに発行されたか		適正に執行された	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か		適正に執行された	適
		ホームページは見易いか		見易い(ホームページ確認)	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか		良いアンケート結果が多い	適
		使用者に対する指導は適切であったか		良いアンケート結果が多い	適
		業務従業者は名札を着用しているか		着用している	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	良いアンケート結果が多い	適		
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認実施	適	
		全体的(駐車場を含)に、見た目清潔に保たれているか	現地確認実施	適	
	警備業務	避難経路には障害物がないか	現地確認実施	適	
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認実施	適	
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認実施	適	
		草刈りや除草はされているか	現地確認実施	適	
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	良いアンケート結果が多い	適	
廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認実施	適		
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適		

総合コメント

月次報告のアンケート結果では、各種講座に対し好意的な意見が多く利用者は満足されています。また、市外の来訪者からは四日市に良い印象を持ったなどの感想があり、シティープロモーションとしての役割も果たしています。

平成29年度は、四日市港客船誘致協議会と連携して、正月に特別開館を実施するなど新しい取り組みがされたことは評価します。

維持管理については、適切にされています。